

# 第73回（平成27年度第2回）番組審議会議事録

1. 開催日時：平成27年7月21日（木）午前10時00分～11時30分

2. 会場：西宮市職員会館 第1中会議室

3. 委員の出席： 委員総数：7名  
出席委員数：5名

放送事業者側出席者 代表取締役社長：1名  
技術・管理部長：1名  
顧問：1名  
西宮市広報課長：1名

## 4. 議題

番組内容についての審議

「中央病院のワンポイントセミナー」

平成27年7月11日 土曜日 11:00～11:20 放送分

## 5. 議事概要

社長より、開催に当たっての挨拶と放送事業者側の出席者を紹介した。事務局より委員総数7名中5名の出席で審議会は有効に成立している旨の報告がなされた。

その後議題に沿って各委員から意見を戴き、必要に応じて放送事業者側が説明・回答しながら進められた。

## 6. 審議内容

### (1) 番組の審議

委員長：聴いて戴いた番組について質疑応答に入ります。お感じになった事を忌憚なく発言願いたい。

委員：内容や担当は誰が決めているのですか？

事務局：中央病院に任せています。内科・外科など診療科ごとに持ち回りで担当して戴いています。

顧問：年間スケジュールで、季節ごと内容を局側から提案できないのか？これだけの放送回数があるのだから、きっちり年間スケジュールを作って季節にあった内容を放送するのがいいのではないか。

事務局：今後、検討いたします。

委員：他の健康番組を薬剤師会で担当しているが、私どもにも年数回担当が回ってくるが、「何をやってもいい」と依頼される。やる側にとっては楽な場合もあるが、市民にとって有効な内容かと思う。薬剤師が医師領域のことを喋っていることもある。もう少し局側が、指示して内容を考えて頂いたほうが有効だと思います。

事務局：師会側の足並みが合わない問題かと思えます。

委員：放送を聴いてみて、今日の内容は聴けば分かるが放送があるまで何かが分からない。次回のPRはできないのか？例えば「あんあん情報局」などで放送できないのか？

事務局：そこまで連携がとれていません。

委員：少なくとも次回は何をとり上げるかは放送してもらいたい。

委員：せっかく放送するなら、内容は決まっていなくても先生の名前だけでも放送してほしい。

事務局：今後検討したいと思えます。

委員：別の病院で公開講座を行なっているが、年に数回でも大変と聞いたことがある。この番組の場合は、隔週だと先生に負担では？

事務局：先生側からは負担だと聞いたこともある。調整は病院事務局ですので相談します。

委員：技術的に、30秒とか次回予告だけでも後から録音することは出来ないのか？

事務局：出来ないことはないが、手間もかかるので出来れば避けたい。

顧問：これはラジオなんですよね。テレビの医療番組だと絵やテロップで分かり易い。聴くだけで「胆のう」と言われても、まず分からない。たしかラジオ大阪でやっている番組はプロ業者が作成している。先ほどの公開講座でも専門の会社が作成している。

以前取材に行った際、有名な先生ほど心臓とはから始まって分かりやすく絵

を描いて説明してもらえ。手術をして、どんなリスクがあつてなど、1時間でも2時間でも話をしてくれる。後日お礼を言うと、「君を利用してたんや」と言われた。患者家族に説明する際に、何が分かって、どこが疑問点なのかを知りたかった。今は医師にも説明責任がある。本当に分かり易く説明出来る先生は素晴らしい。子供に向けても分かり易く説明する。

ラジオは音だけだから、テクニックの問題でもあるが、少し間をおかないとビシッと詰まっていると聴いている側も疲れてしまう。何か分からなくなってしまう。他の先生のを聴いたら先生一人で喋っていた。パーソナリティも聞くだけで、突っ込みが足りなかった。視聴者の立場に立って聞いてくれたらいいのに・・・

年間スケジュールを組めというのは、先生方にも余裕を持って戴きたい。原稿も早めに受け取って、分かりにくい所は訂正してもらわないといけない。

医療用語が出てきても、リスナーには分からない。

せっかくの番組なので、医者自身が患者に説明するつもりで取組んでもらわないといけない。中央病院全体が、この番組にもっと真剣に取組んで戴きたい。

事務局：録音前の打ち合わせでは、患者さん目線でお話して下さいと伝えています。しかし医師は分かって当然の立場でお話される方もおられます。分かりにくいことは再度聞いたりとかするのですが、アドリブが効かない場合もあり苦労しています。

顧問：医療番組は関心も高いので小学校高学年から中学生でも、分かる内容にしないとけない。

委員：20分の中に詰め込むから分かり難いのでは？

事務局：以前は10分番組でした。経緯もあり2年ほど前に現在の20分番組に変更になりました。10分の方が、作り易かったし分かり易かった。自分でも20分間改めて聴くと難しい内容でもあり、しんどかった。

委員：画像がないので聴く側は理解しにくい。中央病院に来て下さい、というきっかけになればと思う。

事務局：そう思います。不安なところを病院で診てもらって一歩になればと思っています。

顧問：NHKの「ためしてガッテン」が翌日になるとホームページに上がっている。医療関係者が出ると、問い合わせが増えて大変らしい。それを避けるためにも、ホームページに詳細にアップしている。それほど健康問題は関心が高い。

委員：別の観点から質問しますが、中央病院のPR目的もあるのですか？

広報課：西宮市提供でもありますので、そのような側面も否めないと思います。診療科も減っており、例えば産婦人科や小児科は現在ありません。ちょっと内容的には厳しいなと感じたところです。しかし中央病院のPRにはなるかと思

ます。

委員：市民の健康も、視点だと思います。健康講座となれば、市民病院にこだわらなくてもいいのでは？

顧問：今日の番組でも対症療法は説明しているのですが、高コレステロールにならないためには、胆石が出来ないためには、どうすればいいかをもっと説明してもいいのでは？

本当の健康番組なら、高コレステロールや急激なダイエットは危険ですよ！ということをもっと説明があってもよかったと思う。

委員：原稿をつくる立場からすると、何が聞きたいか？という、一覧さえあれば原稿が書きやすいと思います。依頼が来る時は10分番組ですのでA4原稿2枚で依頼が来るんです。患者さんが聞きたいことを教えて頂いた方がいいのでは？対策は何ですか？などの方が先生も原稿を書き易いと思います。

委員：質問の受付はしているのか？

事務局：メール等で受付はしていますが、あまりありません。

委員：家で放送を聴いているのですが、通常番組でも20分以上会話が続くことがある。ひとつの話題が長すぎて、間にCMか歌でも入れれば中断している間にまた聴こうとなるが、CMを聴いていると片寄った企業が多い。どういう仕組みになっているのか？

社長：平成10年に開局したがボタンを最初から掛け違っていた。私は2年8ヶ月になるが業績はよくなって来ています。三師会や中央病院の番組に関しては、常日頃から考えて良くしていくビジョンを持たないといけない。そのために社員がレベルアップして問題提起出来るようにならないといけないと思っています。

委員：スポンサーは西宮市が多くないといけないのか？企業スポンサーが多いのはいけないのですか？

社長：全く問題ありません。現状は西宮市の比率が8割程度あります。西宮市に対する売上の比率がどんどん低くなった方が良い。

委員：例えば、CM一本流すのでいくらかかるのですが？

事務局：20秒4,000円です。

委員：4,000円で出来るんですか？

顧問：オンエア料だけですよ。

事務局：制作した場合は、一本作るのに15,000円から必要です。

委員：ホームページとかにも載っていますか？

事務局：はい。

委員：もうちょっとCMをやって頂ける企業も居るのでは？20分間会話は長すぎる。

社長：タイムテーブルも収益が上がるようになってきている。することは山ほどあ

ります。

委員：例えば、CM だけじゃなくて曲を入れるのは、BGM を入れるのはどうだろうか？ 単調で聴きにくい。

委員：20 分間、じっと聴いてられない。

委員：七夕のことを遠々と 20 分以上話していたので聴くのを止めました。

顧問：調査ではラジオを聴く人間の限界というのがあるんです。NHK は CM がありませんが、ジングルなどを入れて間を空けている。チャランだけでも入れて間を空けて工夫している。

委員：たまに入る「日本サクドリ」の CM は覚えました。

事務局：あれは擦り込み CM で、局の意図で企業名を何度も CM して頭の何処かに名前を刷り込んでいるんです。

社長：先週末の台風で初めて緊急告知ラジオが稼動しました。雨の際に屋外拡声機は聞こえないし伝わらない。緊急告知ラジオの存在が分かって大変好評だった。

委員：最大音量で沢山入った。しかし何を言ってるのか判りにくい。

社長：その辺は、西宮市役所に直接言ってほしい。1 回目、何言ってるか分からなかったが、段々と上手になっていった。

顧問：北部危険地区とか言われても分からない。

事務局：緊急放送後の通常放送で町名等は発表しました。

社長：さくら FM は災害を契機に開設した局なので、西宮市と連絡を密にして取り組んで行きたい。

委員：防災スピーカーより、余程有効だった。

社長：皆さんのご意見も、良く分かりました。

議長はその他の意見がないことを確認し、審議会を閉会する旨を述べ社長は、閉会にあたっての挨拶を行った。なお、次回審議会は平成 27 年 9 月 18 日、会場と審議番組は後日改めて連絡する旨を確認し、議長は午前 11 時 30 分に閉会を宣した。議事の経過を明確にするため、議事録を作成し委員長及び出席委員の記名押印をする。

## 7. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法

近畿総合通信局への提出が完了次第

「さくら FM」のホームページ <http://sakura-fm.co.jp/> にて掲載。

平成27年7月21日  
西宮コミュニティ放送株式会社